# 区自立支援協議会の特徴的な取り組み・成果及び今後の計画(令和3年3月)

区	特徴的取り組み・成果	今後の計画
	■相談支援事業所連絡会の開催	■相談支援事業所連絡会で抽出された課題を区
	▷北区・東区管内の相談支援事業所で情報を共	自立支援協議会において共有し、地域での課題
	有した。また、ケース検討を行い地域の課題を	を把握。さらに解決の取組みを検討する。
	抽出した。	■グループ別検討会において地域課題の解決を
	■グループ別検討会の実施	目指す。
	▷3つのテーマ(相談支援・地域生活拠点・療	■研修会の開催。(テーマ未定)
北	育) 別に班を編成。少人数でのグループ検討の	
	ため、議論が活発となり活性化を図ることがで	
	きた。	
	■研修会の開催	
	▷令和3年1月14日に開催予定だった介護と	
	障がいの連携研修については、大雪の影響で中	
	止とした。	
	■相談事業所連絡会の開催	■相談事業所連絡会の開催
	■地域生活拠点整備事業について	■相談事業所連絡会と連携したケース検討会の
	■ケース検討会の開催	開催
	▷相談事業所連絡会で検討したケースについ	■地域生活拠点整備事業について
	て、地域課題を検討した。	■小グループに分かれての課題把握及び整理、研
	■小グループに分かれての課題把握及び整理、	修会等の企画(テーマは、令和 2 年度を継続す
東	研修会等の企画	る予定)
	▷「療育」「移動支援」「8050 問題」の3つの	
	テーマでグループ分けし意見交換を行った。	
	■研修会の開催(R3.2.12)	
	▷区内の障がいのある児と保護者に関わる職	
	員を対象に、新潟大学有川教授を講師に「地域	
	で支える教育・福祉」をテーマに研修会を実施	

中央	■ケース検討会の開催	■ケース検討会の開催
	▷ケース検討を通じた地域課題の把握と整理	・ケース検討を通じた地域課題の把握と整理
	■相談支援事業所連絡会の開催	■相談支援事業所連絡会の開催
	■就労支援連絡会開催	■就労支援連絡会開催
	▷主に就労継続支援 A 型の事業所を対象	■8050 連絡会
	■8050 連絡会	■サービス事業所連絡会
	▷昨年度行った8050実態調査から抽出された	■地域生活拠点整備への取り組み
	ケースについて緊急度に応じた訪問。圏域内包	■療育部会(新設)
	括との定期的な情報交換	・特別支援学校,特別支援学級等との連携強化
	■サービス事業所連絡会	トライアングルプロジェクトに基づく連携の
	▷区内事業所へのアウトリーチ(御用聞き)に	仕組みづくり
	よる課題把握。	
	■障がい者への理解を深める啓発研修会の開催	
	▷市職員及び区内事業所を対象に開催	
	■地域生活部会の取組み	■作成した一覧表を各種障がい関係機関の研修
	▷「ひきこもり」支援の取組みについて、関係	等を通じ適宜周知していく。
	機関による懇談会を実施。ひきこもり支援の諸	・協議会として「ひきこもり」の取組みは終了。
	段階を一覧表にまとめ見える化した。	
江南	■児童支援部会の取組み	■来年度(R3)、児童セミナーを開催
	▷新潟市放課後等デイサービス事業所ネット	・学校の先生に広く呼びかけ、トライアングル
	ワーク全体研修に参加。トライアングルプロジ	プロジェクトをテーマに実施し、教育と福祉の
	ェクトについて江南区としての取り組みを検	連携を図る。
	討。	■地域生活支援拠点等整備を重点事業として引
	■地域生活支援拠点等整備に向けた取組み	き続き取り組む。来年度末までに江南区として
	▷協議会委員によりワークショップを実施。江	プランニングを完成させる。
	南区の地域特性、社会資源について広く話し合	

った。

# 秋葉

#### ■障がい児支援

▶支援ファイルの配付を継続し、活用方法を周知すると共に活用状況を把握

▶「障がい児つながる支援セミナー」を開催(R2.12.3)

区内小中学校、放課後等デイサービス事業所、 相談支援専門員等を対象として、「教育と福祉 の連携」をテーマに小中学校の先生から事例紹 介をしてもらうと共に、情報交換など関係づく りを行った。

# ■医療と福祉の連携

▷医療的ケアが必要な障がい児者の家族が意見交換できる「集いの場」の来年度開催に向け、対象範囲の確定及び方向性の検討を行った。

(※新型コロナウィルスの感染拡大防止のため、今年度は開催中止)

■地域の移動について

▷検討内容を「通学」に絞り、実態把握のためのアンケート実施に向け、対象者及びアンケート内容の検討を行った。

- ■地域生活支援拠点等事業について▶2回にわたり事業の説明を行った後、ワークショップ形式で地域の社会資源の抽出・共有を 行った。
- ■区相談連絡会の開催

▶月に1回、区内相談支援員が集まりケース検討または勉強会を実施した。

<勉強会テーマ> ひきこもりについて

#### ■障がい児支援

- ・支援ファイルの配付継続・活用方法の周知
- ・「障がい児つながる支援セミナー」の開催 (7月上旬開催予定)

#### ■医療と福祉の連携

- ・「集いの場」開催の枠組み検討及び実施
- ■地域の移動について
  - ・「通学」についての実態把握のため、特別支援学校に通う児童・生徒の保護者を対象にアンケートを実施(6月予定)
- ■地域生活支援拠点等事業について
  - ・前年度抽出した社会資源と地域課題を検証 し、地域生活支援拠点等事業の5つの機能との マッチングを図る
- ■区相談連絡会の開催

	111 1 N 1 2 N 1 1 1 1 N 1 2 N	ULL DVI 200 UR 1 10 /
南	■地域生活拠点事業の取り組み 	■地域生活拠点事業の取り組み 
	▷事業説明、情報共有により進め方の確認 	・地域資源の整理・検討
	▶地域資源の掘り起こし	■児童のワーキンググループ
	■児童のワーキンググループ	・障がい児の各年代における課題の整理
	▷障がい児の各年代における課題の整理	・関係機関合同研修会の開催
	▷早期に介入できるネットワークづくり	・早期に介入できるネットワークづくり
	■南区ケース会議の開催	
	▷放課後等デイサービスとひまわりクラブと	
	の意見交換会を実施	
	▷日中活動系事業所との意見交換会を実施	
	■がく・ふく連携会議(学齢後期)の開催	■地域課題に向けた、各専門会議の開催
	▷令和2年度特別支援学校卒業生について支	・がく・ふく連携会議
	援関係者間での情報共有を行った。(2回)	・高齢・医療連携会議
	■高齢・医療連携会議の開催	・グループホーム連絡会議
	▷西区社協職員に講師を依頼し、地域包括ケア	・生活支援拠点会議
	システムについての研修を行った。	・相談支援事業所会議
	■グループホーム連絡会議の開催(2回)	■見学会、研修会の実施
	▷西・西蒲区内のグループホーム実施事業者へ	
	声がけをし、意見交換を行った。(2回目は 14	
	事業所中 11 事業所が参加)	
	■生活支援拠点会議の開催(3回)	
西	▷緊急時における障がい者への対応と課題や、	
	コロナ禍における在宅現場での課題等につい	
	て情報共有を行った。(新型コロナ2回)	
	■相談支援事業所会議の開催	
	▷コロナ禍における相談支援の問題点や対応	
	策、障がい者虐待防止ネットワーク構築研修会	
	などについて情報共有や事例検討を行った。	
	■研修会の開催(西蒲区と共同開催)	
	▷新潟市在宅介護・医療連携ステーション西・	
	西第二・西蒲と共催で『障がい福祉サービス事	
	業所向け新型コロナウイルス感染症対策オン	
	ライン研修会・相談会』を開催した。	

- ■がく・ふく連携会議の開催(年2回) ▷学校・福祉施設・療育支援関係者間で情報共 有と連携に向け取り組んだ。
- ■こども支援会議(年2回) ▷保育園等に配置されている発達支援コーデ ィネーターを対象に障がい児福祉制度の説明 や児童発達支援事業所見学会を開催した。
- ■生活支援会議・ケース会議の開催 ▷地域生活支援拠点事業について事例検討を ■西区・西蒲区グループホーム連絡会議 通し、地域課題を共有し、西蒲区のあり方を検 討した。
- ■西区・西蒲区グループホーム連絡会議 ▷西区自立支援協議会と共催し(年2回)、 空き状況等を定期的に収集、共有した。

# ■療育支援会議

- ・がく・ふく連携会議
- ・こども支援会議

#### ■生活支援会議

・地域生活支援拠点事業の検討から見えてきた 課題について掘り下げて検討を行う。

# ■ケース会議

- ・困難事例の検討及び地域課題の抽出

西 蒲